

空調テレビボード BHV-210G 取扱説明書

※小さなお子様がご使用になる場合は※

保護者の方が当取扱説明書をよくお読みになり、使用中はお子様に付き添ってください。

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用の際は必ず本書をお読みいただき、ご理解の上、正しくご使用ください。また、お読みいただいた後も、この説明書は大切に保管してください。

本製品はテレビ台、キャビネットとして使用されることを目的としています。それ以外の目的で使用しないでください。

FOR USE IN JAPAN ONLY

使用者は、必ずこの取扱説明書の内容を理解してからご使用下さい。

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

品質表示

型番	BHV-210G
外形寸法	幅 210cm × 奥行 45cm × 高さ 47cm
甲板の表面材	合成樹脂化粧繊維板（塩化ビニル樹脂、メラミン樹脂）、合成樹脂化粧パーティクルボード（メラミン樹脂）
表面加工	エポキシ樹脂塗装
原産国	中国
耐荷重	総耐荷重120kg（棚板：各10kg、天板：各60kg）
その他素材	スチール、ガラス



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

- 製品の分解や改造、修理は絶対におやめください。思わぬ事故やけがの原因となり大変危険です。
- 本製品の内部または付近で火気を使用しないでください。火災の原因となるおそれがあります。
- 不要になった梱包袋を頭からかぶったりしないでください。窒息など重大な事故につながるおそれがあります。
- 本製品は部屋の出入りを妨げる場所や、緊急時の避難を妨げる場所に設置しないでください。
- 本製品にはガスが充填されている部品が使用されています。

以下の行為は重大な事故につながるため、絶対におやめください。

- ガスシリンダーの分解および改造
- ガスシリンダーに傷をつけたり、破損したりするような衝撃を与えること
- 火気の中への投入
- 火気のそばでの使用
- 屋外での使用
- 高温になる場所や直射日光が当たる場所に長時間放置



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

組み立てのご注意

- 組み立てる前に各部品に不足や不具合がないかご確認ください。不足や不備があった場合はただちに組み立てを中止してください。
- 組み立ておよび設置は大人2人以上で行ってください。

- けがや汚れを防止するため、必ず手袋を着用して組み立ておよび設置を行ってください。
- 組み立て時は周囲に何も無い平らで広い場所で行ってください。
- 組み立て時は、床や壁、他の家具の傷を防止するために敷物を敷いてください。
- ネジ・ボルトの取り付け前に、ネジ・ボルト穴の異物をきれいに取り除いてください。
- ネジ・ボルトは最初からきつく締めないでください。まず全てのネジ・ボルトを仮締めし、しっかりと組み合わせたことを確認してから、最後にしっかりとネジ・ボルトを固定してください。
- 製品の使用前に、各部品がしっかりと固定されていることをご確認してください。
- 別途プラスドライバーを用意してください。

⚠ 使用上のご注意

- 全てのパーツは必ず取り付けて使用してください。（化粧シールは除く）
- 本製品は室内用です。屋外では使用しないでください。
- 本製品のいずれかの部品にひび、破損などの異常が生じた場合は直ちに使用を中止してください。けがをするおそれがあります。
- 本製品の耐荷重は品質表示に記載のとおりです。耐荷重以上の荷重は加えないでください。転倒または破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 本製品の耐荷重内であっても、不安定なものや重く尖ったものを上棚や天板の上に置かないでください。落下物によってけがをするおそれがあります。
- 本製品の一箇所に過度な荷重は加えないでください。破損または転倒の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品の上段のみに偏って収納しないでください。バランスがくずれて転倒し、けがをするおそれがあります。
- 製品は壁際に設置してください。また地震等で転倒したり、動いたりしないよう、必要に応じて壁面に固定する等の対策を行ってください。
- 製品は床面が平らで、強度が十分な場所に設置されたデスクの上で使用してください。不安定な場所で使用すると転倒や破損の原因となり、けがをするおそれがあります。
- 製品の上に立ち上がったたり、踏み台代わりに使用しないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 本製品の上に、加熱した鍋や湯沸かし、熱い湯呑などを直接置かないでください。熱いものを置く際は、必ずコースター等をご使用ください。変色や変形の原因となります。
- 濡れたものを載せないでください。破損や劣化、サビ・カビの原因となるおそれがあります。
- 本製品に寄りかかったり、物を立てかけたりしないでください。製品が転倒し、破損やけがをするおそれがあります。
- 本製品のドアの上に一時的であっても物を置かないでください。破損するおそれがあります。
- 強く引っ張ったり、無理な力を加えないでください。破損するおそれがあります。
- 製品に寄りかかったり、支えにして立ち上がったたりしないでください。転倒してけがをするおそれがあります。
- 長時間同じ場所で使用すると、接地面が変形・変色する場合があります。必要に応じて保護シート等をご使用ください。
- 本製品を移動させる際は、天板や棚中、棚板の上の物を下ろしてください。物を載せたまま移動させると、積載物が落下し、破損またはけがをするおそれがあります。
- 本製品を移動させる際は、大人2人以上で移動させてください。1人で移動させると、思わぬ事故やけがの原因となるおそれがあります。
- 天板に物を載せる場合は天板からはみ出さないようにしてください。転倒または落下物によりけがをするおそれがあります。
- 移動をする際は引きずったり、落としたりしないでください。破損や床面に傷がついたり、けがをしたりするおそれがあります。
- 本製品は左右個別に使用することができます。個別に使用する際、脚部は外側に固定してください。不安定になり、製品が転倒するおそれがあります。
- 防虫および殺虫剤、消臭剤や除菌剤などは直接製品に散布しないでください。劣化や変色の原因となるおそれがあります。
- 下記のような場所での使用はおやめください。劣化や色あせ、サビ・カビなどが発生するおそれがあります。
 - 直射日光に長時間さらされる場所
 - 冷暖房器具の熱や風が直接あたる場所
 - 高温多湿な場所
- 火気や暖房器具の近くに設置しないでください。やけどや火災が発生する原因となります。
- 空気を取り込む構造上、ほこりが溜まりやすくなっています。定期的に製品内部や収納物の掃除を行ってください。

- ドアの開閉はドア上部の突起を掴んで行ってください。扉やガスシリンダー部などに手や指を挟まないよう注意してください。
- 本製品にはUSBファンが搭載されています。以下の注意事項を守って使用してください。破損したり、けがをしたりするおそれがあります。
 - 回転中の羽根には絶対に触れないでください。
 - ガードの隙間から指や棒などを入れないでください。
 - 髪の毛の巻き込みを防ぐため、顔や頭を近づけすぎないでください。
 - USBケーブルを抜き差しする際は、コードを持たずコネクタを持って行ってください。
 - 濡れた手でUSBプラグに触れないでください。
 - 使用しないときは、必ずUSBポートからケーブルを抜いてください。
 - 指定電圧は5V以下です。指定された電圧以外の電源に接続しないでください。
 - 異音、異臭、発煙などが生じた場合は、直ちに使用を中止し、電源を抜いてください。

■ メンテナンス・廃棄方法

- 本製品を廃棄の際は、各地方自治体の廃棄区分に従って廃棄してください。
- 各パーツに破損や異常がないか、定期的に製品全体を点検してください。破損や異常が認められた場合は直ちに使用を中止してください。
- ボルト・ネジや各パーツに緩みがないか、定期的に製品全体を点検してください。緩みがある場合は、しっかりと固定し直してください。
- 本製品が濡れたり湿ったりした場合は、直ちに水分を乾いた布で十分に拭き取り、風通しの良い日陰でよく乾かしてください。濡れたまま放置しておくと、サビやカビ、臭気の原因となります。

【製品のお手入れ方法】

- 本製品を清掃する際はアルコール、ベンジン、磨き粉などは使用しないでください。変色や変形の原因となります。
- 本製品を清掃する際は柔らかい布で乾拭きしてください。
- 本製品を水拭きする場合は固く絞った柔らかい布で拭き上げ、直射日光が当たらない風通しの良い場所で十分に乾燥させてください。湿気が残っていると、劣化やサビ・カビの原因となります。
- USBファンをお手入れする際は、必ず電源を切り、USBケーブルを抜いてから行ってください。

■ ホルムアルデヒドについて

● ホルムアルデヒドとは

シックハウス症候群を引き起こす原因物質の一つといわれています。常温で気化し、無色で刺激臭があるのが特徴です。主に家具や建材に使用される塗料や接着剤に含まれており、常温で気化するというその性質上、徐々に室内に放散され滞留します。

ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間滞在すると、目・鼻・喉への刺激や、咳やくしゃみといったアレルギー症状が現れることがあります。また、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が高い場合は、呼吸困難等の重篤な症状を引き起こすおそれがあります。

● 家具を設置する室内の換気について

アレルギー症状を発生しにくくするために、下記に記載する定期的な室内の換気を行ってください。

- ・製品の開梱及び組み立ては、風通しの良い十分換気できる部屋で行う。
- ・初めて使用になる前に、製品を設置した部屋の換気を十分に行う。
- ・製品を設置してから、部屋を長時間締め切ったままにせず、こまめに部屋の換気を行う。

● 化学物質に敏感な体質のお客様へ

ホルムアルデヒドをはじめとする化学物質の許容量には個人差があります。したがって、室内に滞留しているホルムアルデヒドの濃度が、健康上望ましいとされる濃度値以下の濃度であってもアレルギー症状が現れる可能性があります。

可能な限りホルムアルデヒドの放散が少ない材料を使用しておりますが、全く放散されないわけでありませんので、予めご注意ください。

● アレルギー症状が疑われる場合

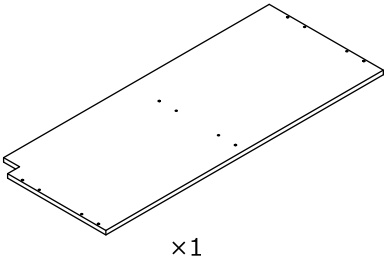
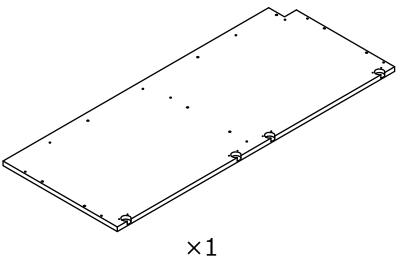
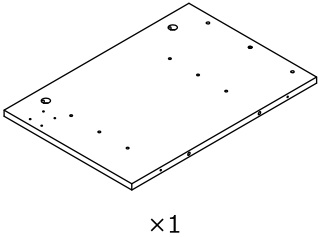
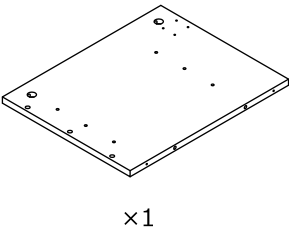
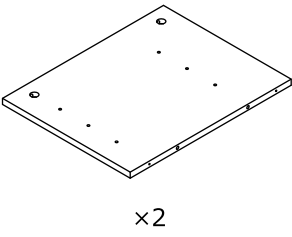
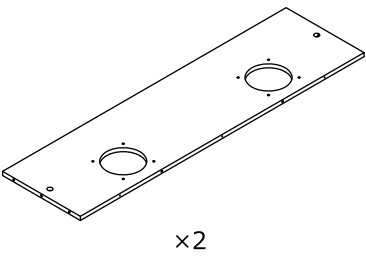
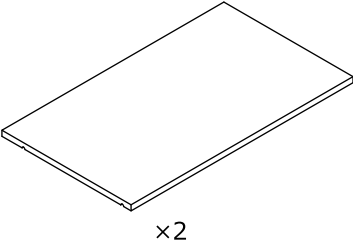
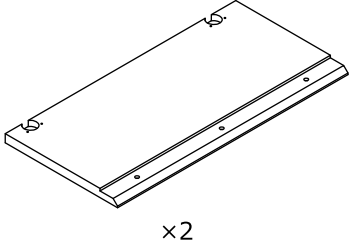
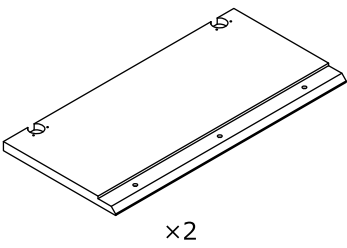
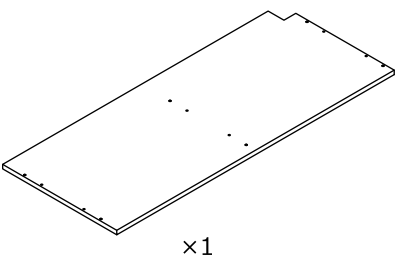
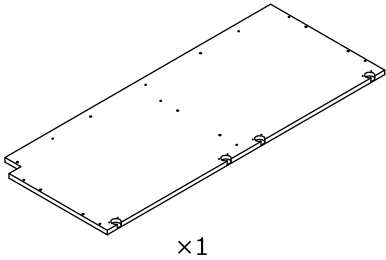
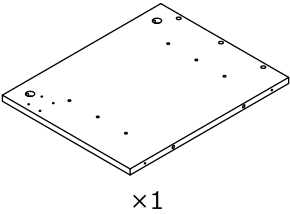
何らかのアレルギー症状が起きた際は、すみやかに医師にご相談されることをおすすめします。

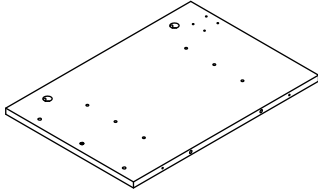
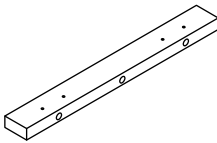
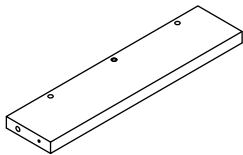
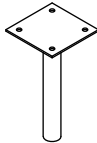
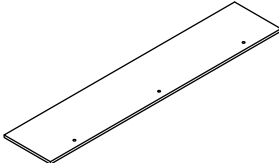
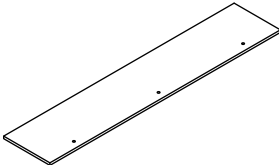
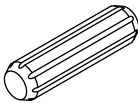
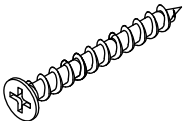
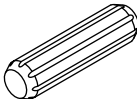
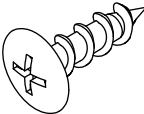
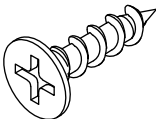
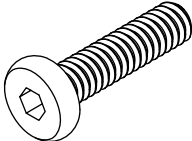
■ 組立前にお読みください

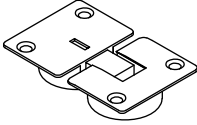
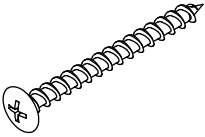
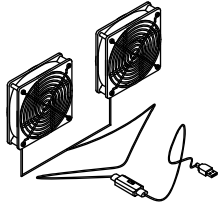
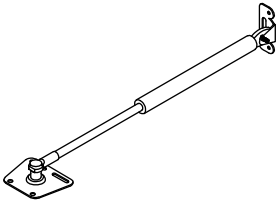
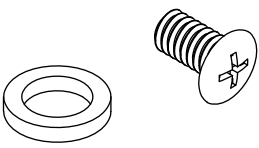
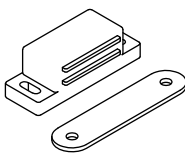
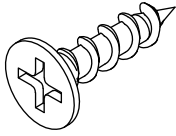
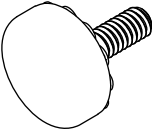
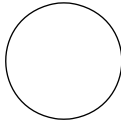
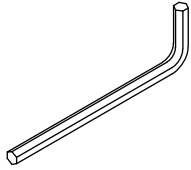
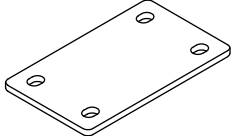
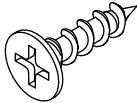


確実な組み立てのため、ネジ・ボルトを取り付ける際はまず手で回して取り付けてください。
ネジ穴に正しいネジ・ボルトが真っ直ぐ入ったことを確認し、全ての部品を組み合わせてから最後にドライバー・レンチでしっかりと増し締めしてください。
最初にきつくネジ・ボルトを締めてしまうと、後から組み立てる部品においてネジ・ボルトとネジ穴位置が合わなくなることがあります。
無理な力で斜めにねじ込むとネジ穴がつぶれネジ・ボルトが入らなくなります。
また、誤ったネジ・ボルトを使用すると製品が破損する場合があります。
※誤った組立方法にて製品が破損した場合は、製品保証の対象外となりますのでご注意ください。

■ 部品・付属品

①	天板（左用）	②	底板（左用）	③	左側板（左用）
					
④	右側板（左用）	⑤	中板	⑥	背板（大）
					
⑦	棚板	⑧	ドア（A）	⑨	ドア（B）
					
⑩	天板（右用）	⑪	底板（右用）	⑫	左側板（右用）
					

⑬	右側板（右用）	⑭	背板（小）	⑮	背板（中）
 ×1		 ×2		 ×2	
⑯	脚部	⑰	ガラス	⑱	ガラス（ロゴあり）
 ×10		 ×3		 ×1	
A	カムロックボルト	B	カムロックナット	C	木ダボ（短）
 ×18		 ×18		 ×40	
D	ネジ（A） M4×40mm	E	木ダボ（長）	F	ネジ（B） M4×12mm
 ×22		 ×7		 ×42	
G	ネジ（C） M3×16mm	H	棚受ダボ	I	ボルト（A） M6×12mm
 ×9		 ×9		 ×42	

J	ドアヒンジ	K	ネジ (D) M4×25mm	L	USBファン
 ×8		 ×18		 ×2	
M	ガスシリンダー	N	ボルト (B) +ワッシャー M4×12mm	O	マグネットキャッチ
 ×4		 ×14		 ×4	
P	ネジ (E) M3×12mm (黒色)	Q	高さ調節ネジ	R	化粧シール
 ×9		 ×10		 ×18	
S	六角レンチ 4mm	T	接続プレート	U	ネジ (F) M4×14mm
 ×1		 ×4		 ×34	

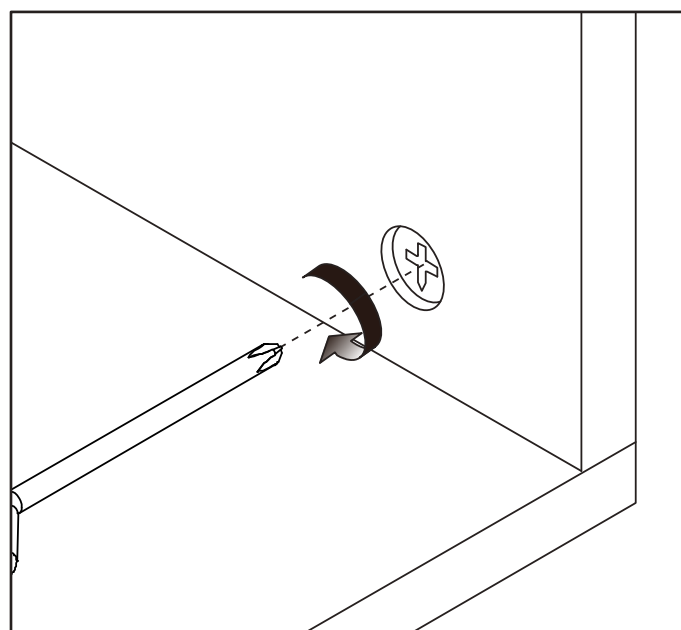
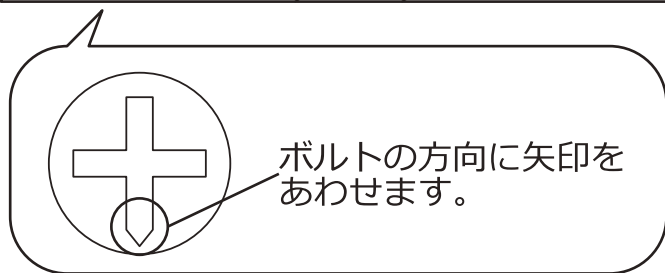
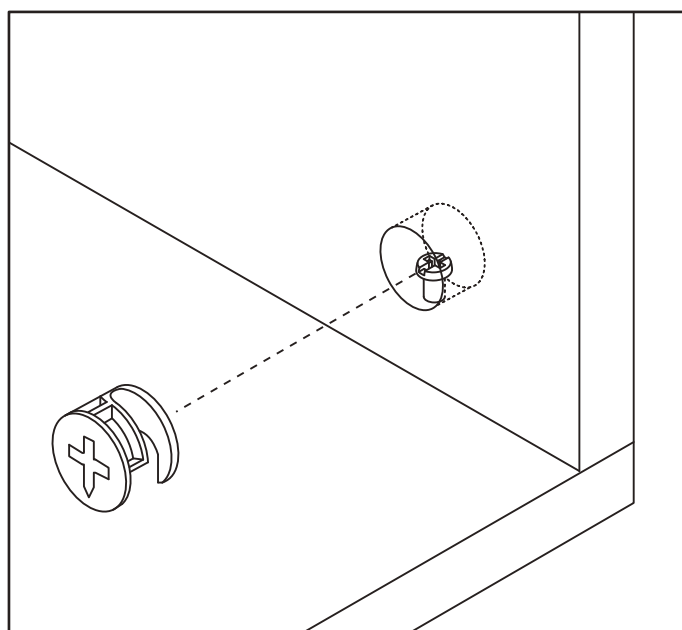
※数量の多いネジやボルトは予備が1~2個付属しています。ネジ・ボルトに不足や変形があったり、紛失したりした場合はそれらで代用してください。

⚠ 組み立てる前に必ずご確認ください

● パーツに過不足・異常はありませんか？

本製品は構造上、組み立て後に分解しにくい製品です。
かならず、組み立て前にすべてのパーツが過不足なく揃っているか、また全てのパーツに異常がないかを確認してください。万が一過不足や異常が発見された場合は、組み立てを中止し、ページに記載のサポート窓口までお問い合わせください。

● カムロックの取り付け方法

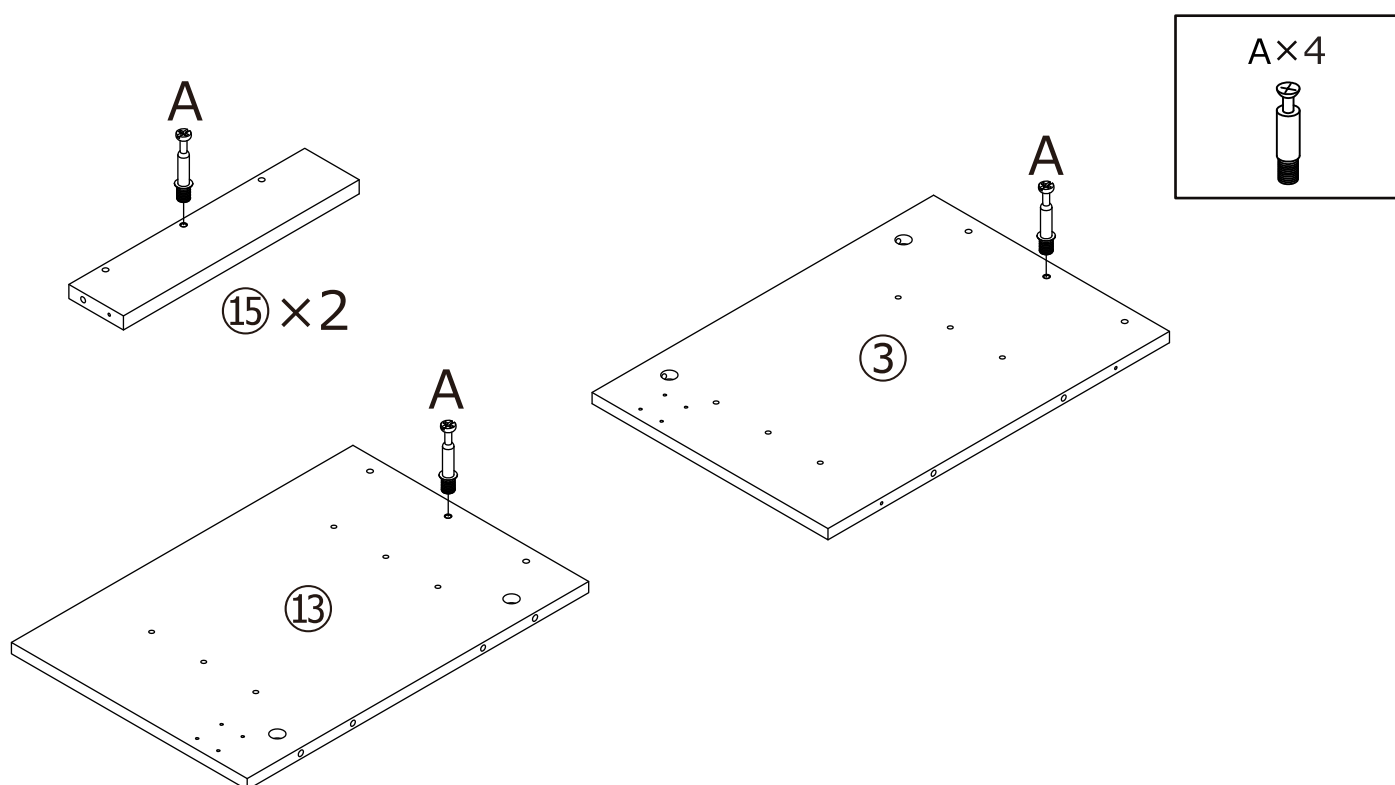


プラスドライバーを用いて、時計回りに180°回して固定します。

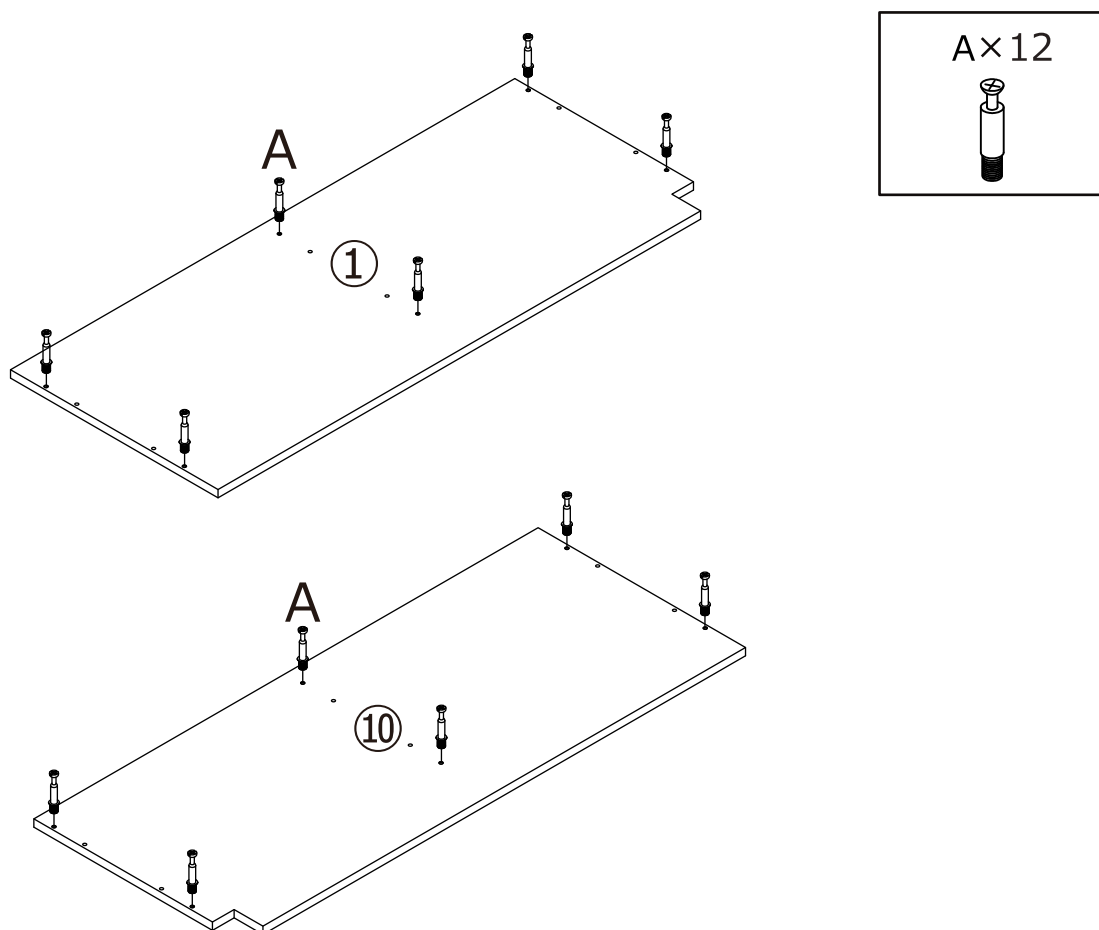
※別途プラスドライバーを準備してください。

■ 組み立て手順

- 1 ③⑬⑮の板に (A) カムロックボルトを取り付けます。



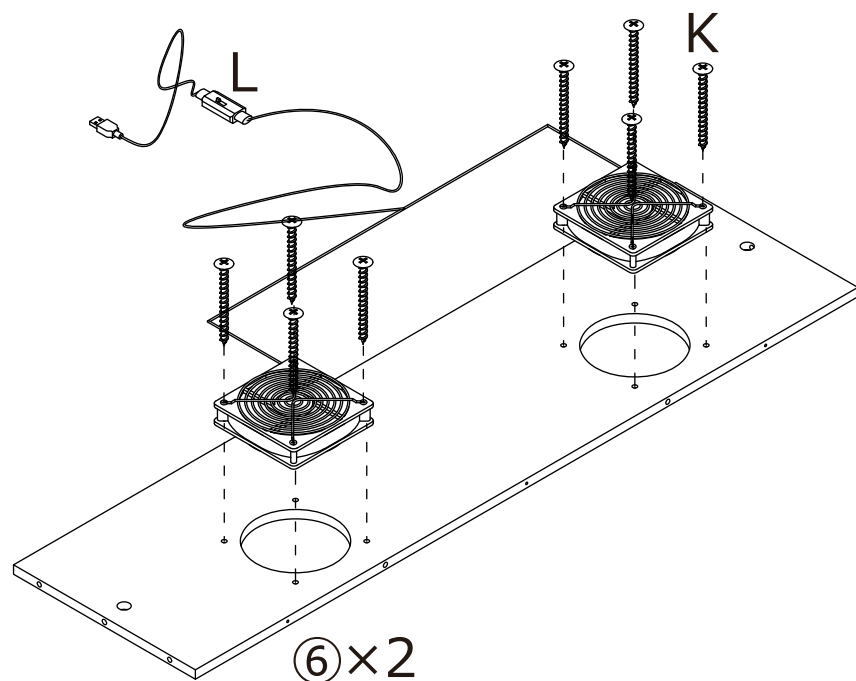
- 2 ①⑩天板に (A) カムロックボルトを取り付けます。



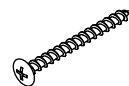
3 最初に(L)USBファンのファンカバーを固定しているネジを全て取り外してください。その後、(K)ネジで⑥背板（大）に(L)USBファンを取り付けます。

※ファンカバーを固定していたネジは不要です。

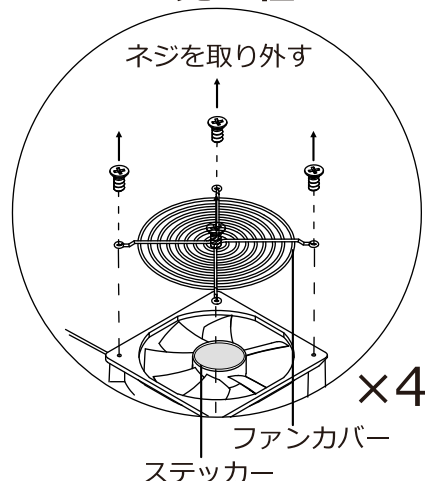
※ファンの中心にステッカーがある側が排気面です。庫内に空気を送り込みたい場合は、ステッカーのある側が内側（ファンカバー側）になるように固定してください。庫内の空気を排出したい場合は、ステッカーのない側が内側になるように固定してください。



K×16



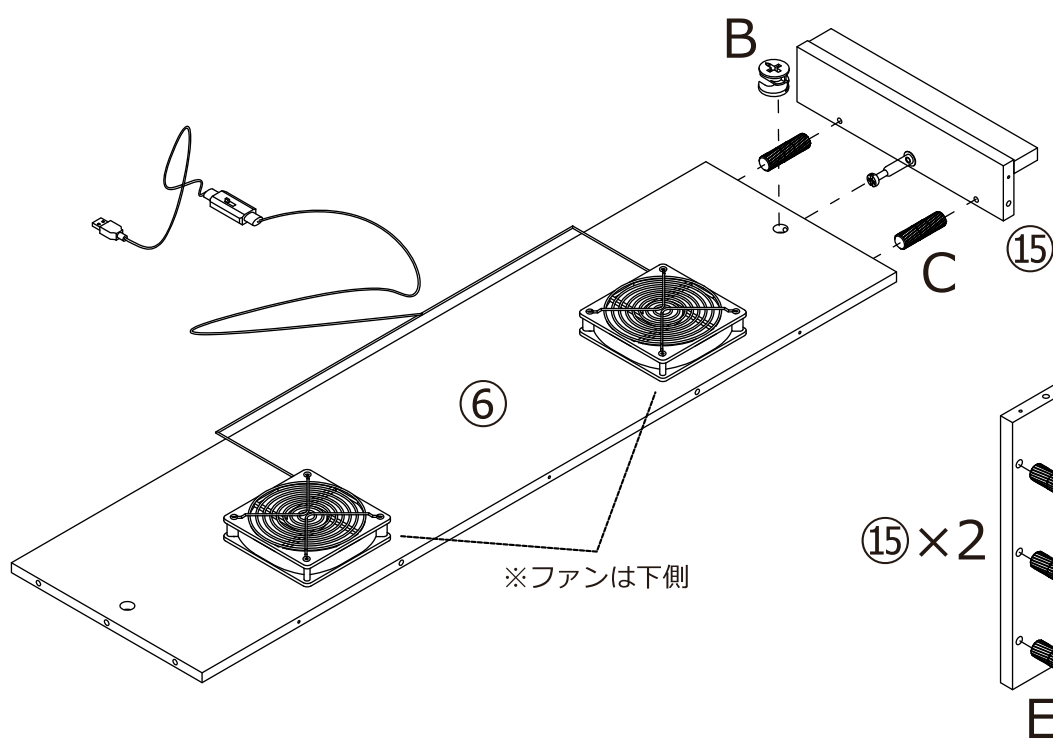
※先工程



4 ⑭⑮背板を(E)木ダボ（長）で接続したものを2つ作ります。1つは本工程で、残りは⑩の工程で使用します。

テレビボード（左）を組み立てていきます。⑮背板側に(C)木ダボを刺して、③で組み立てた背板の側面に差し込んでからカムロックナットで固定してください。この際、向きを誤らないよう下図をよく確認してください。

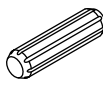
※カムロックの取り付け方法は p.6を参照。



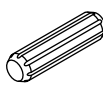
B×1



C×2



E×6

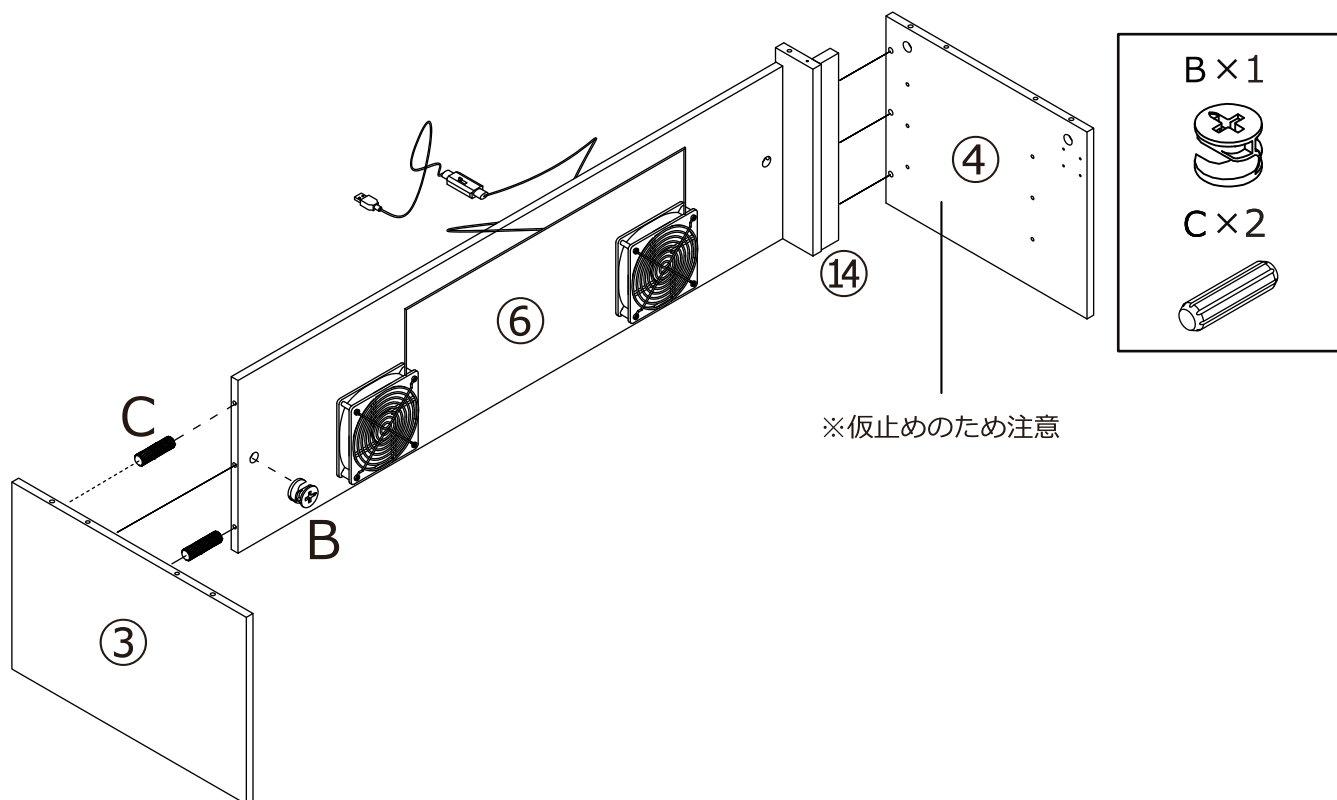


⑮×2

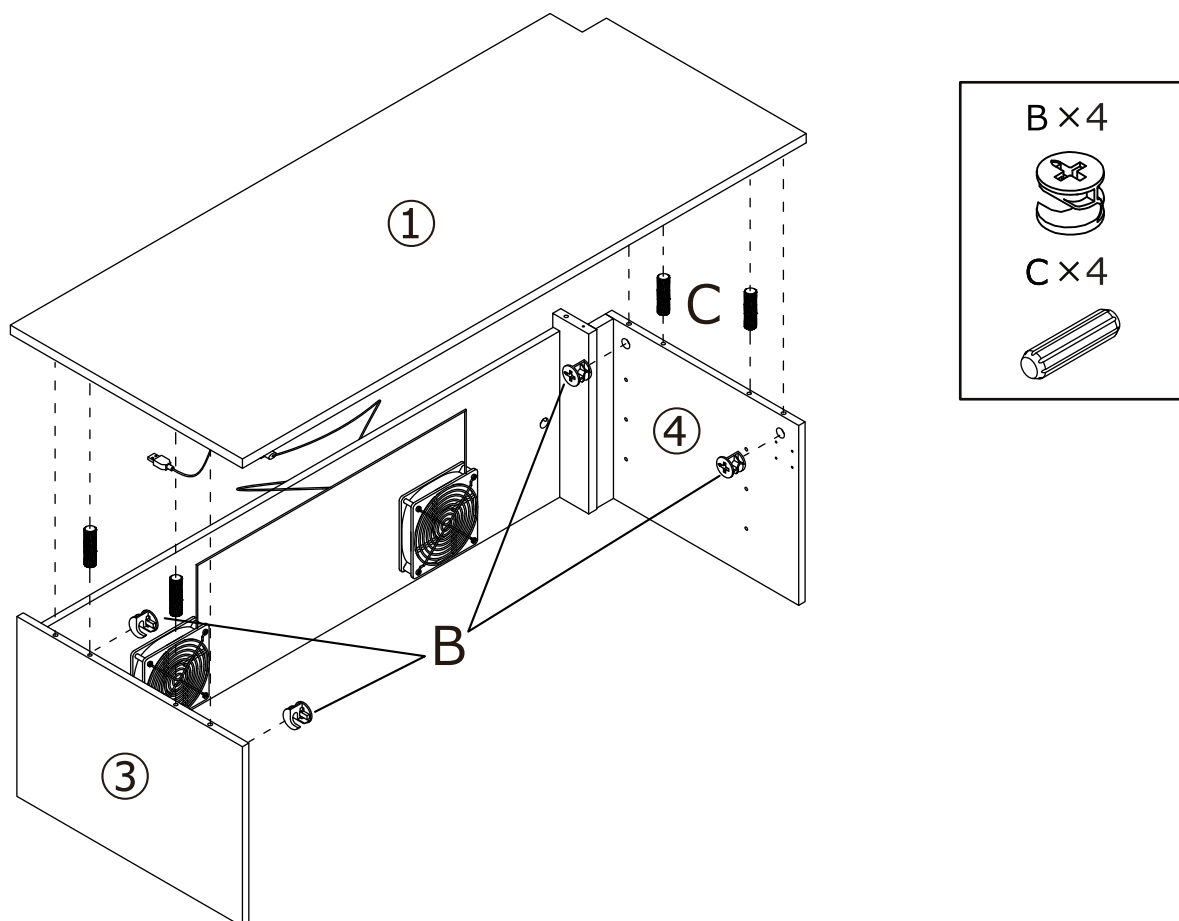
⑭×2

E

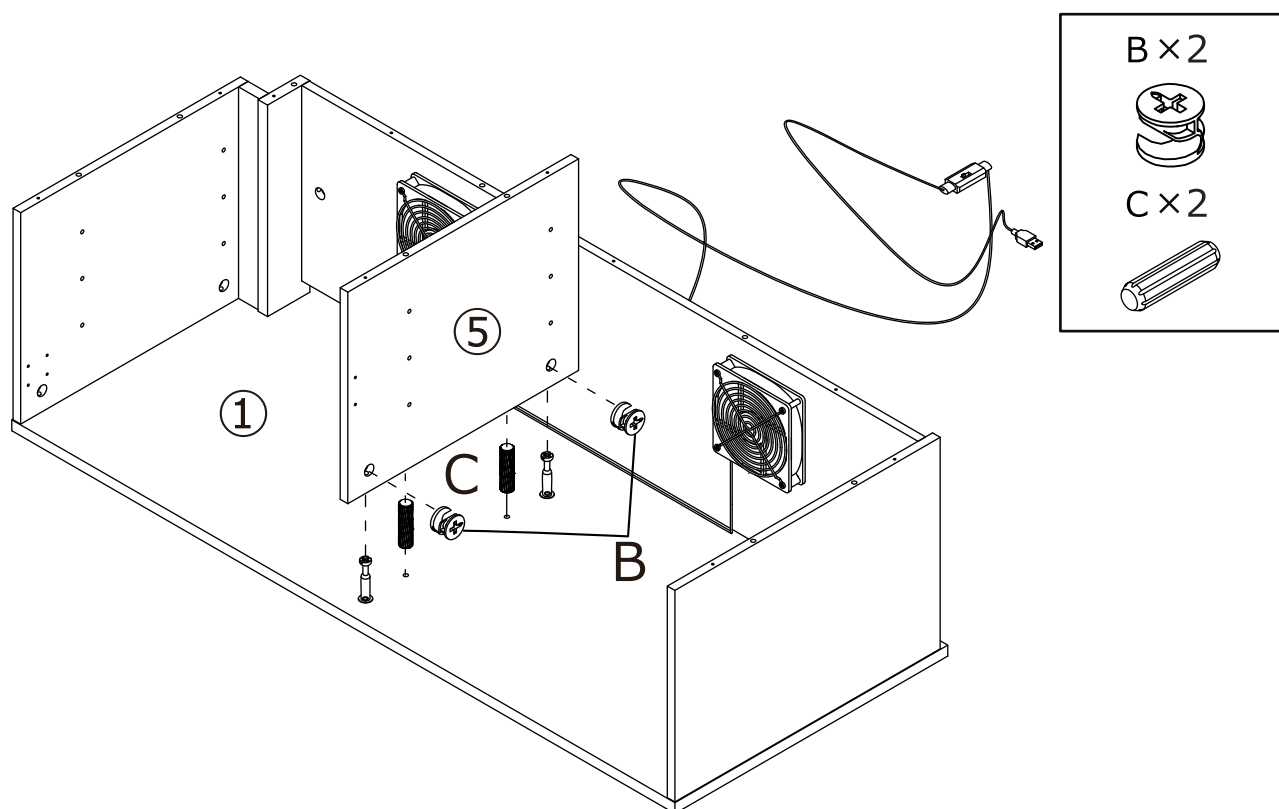
- 5 ④右側板（左用）と③左側板（左用）を⑥背板に取り付けます。③は(C)木ダボと(B)カムロックナットで固定してください。④は⑭から出ている(E)木ダボに差し込んでください。本工程で④は仮固定されている状態ですので、向きを変える際など注意してください。



- 6 ①天板（左用）(C)木ダボと(B)カムロックナットで固定してください。

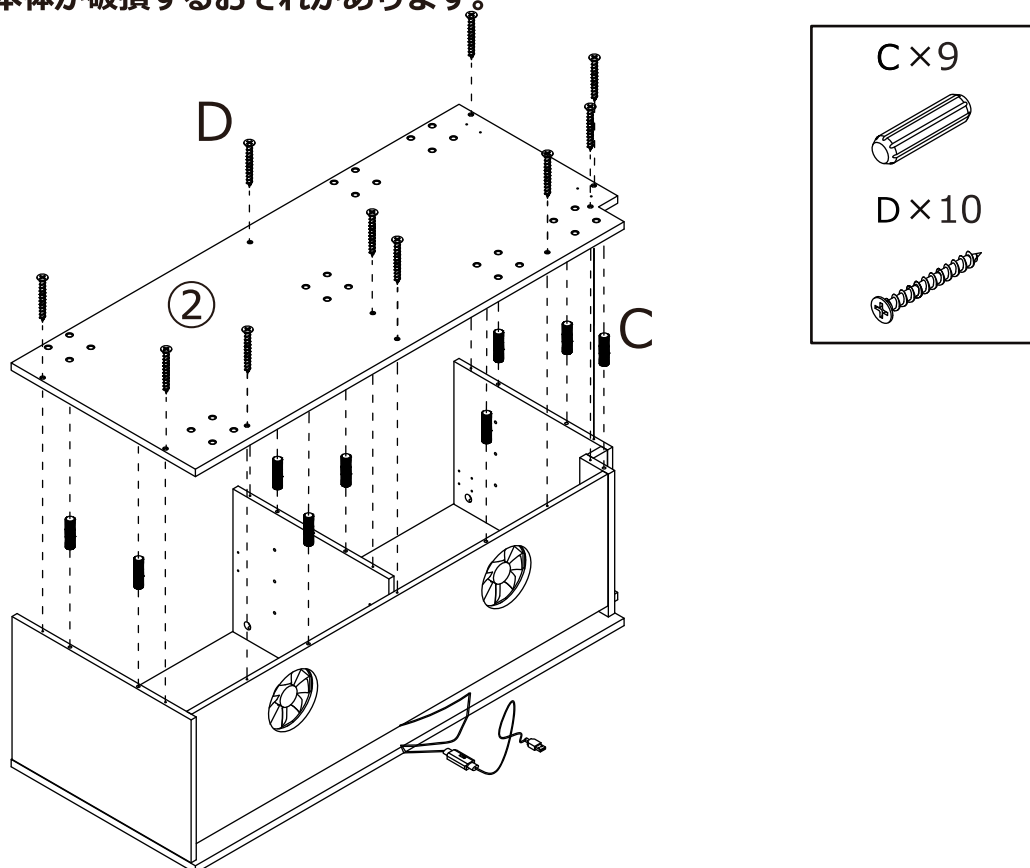


- 7 組み立てた製品を裏返し、⑤中板を①天板に(C)木ダボと(B)カムロックナットで固定してください。

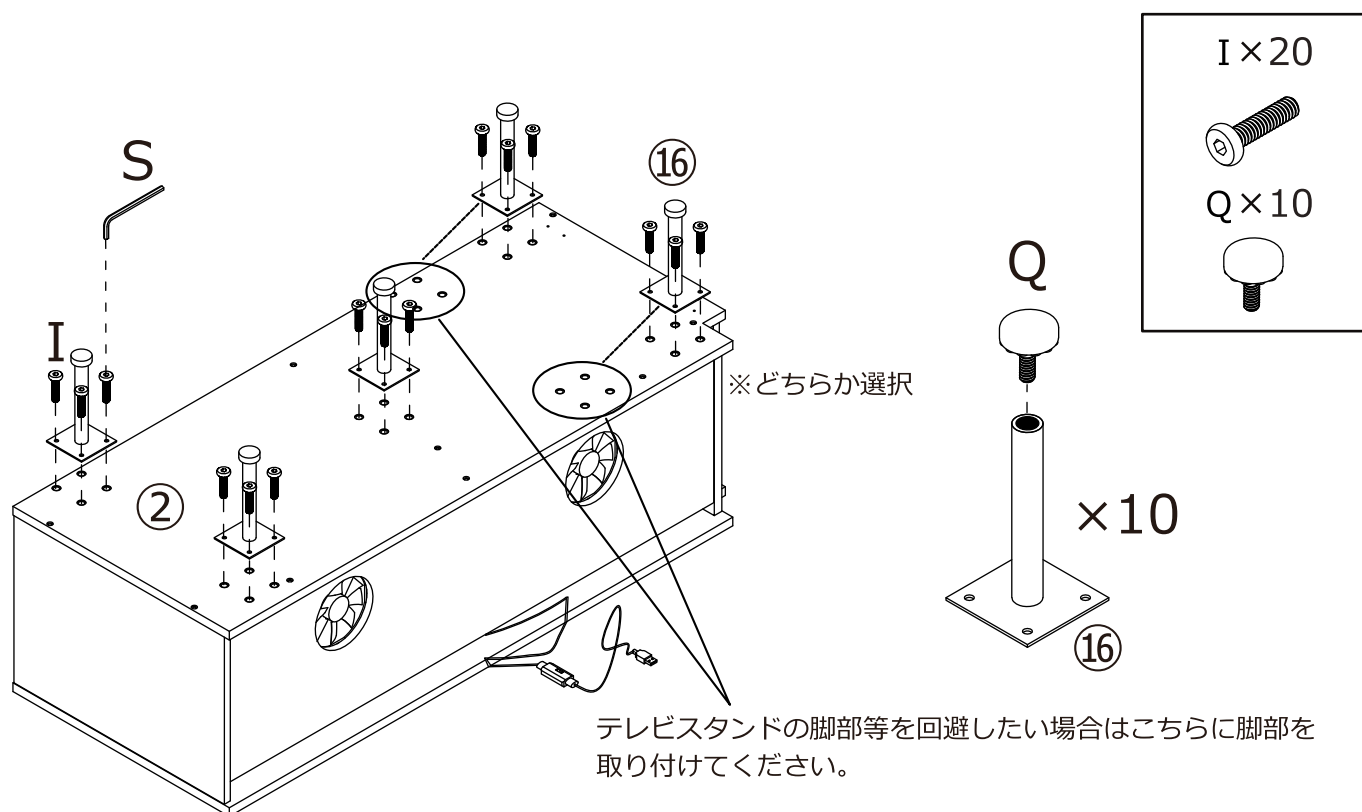


- 8 ②底板（左用）を(C)木ダボと(D)ネジで固定してください。

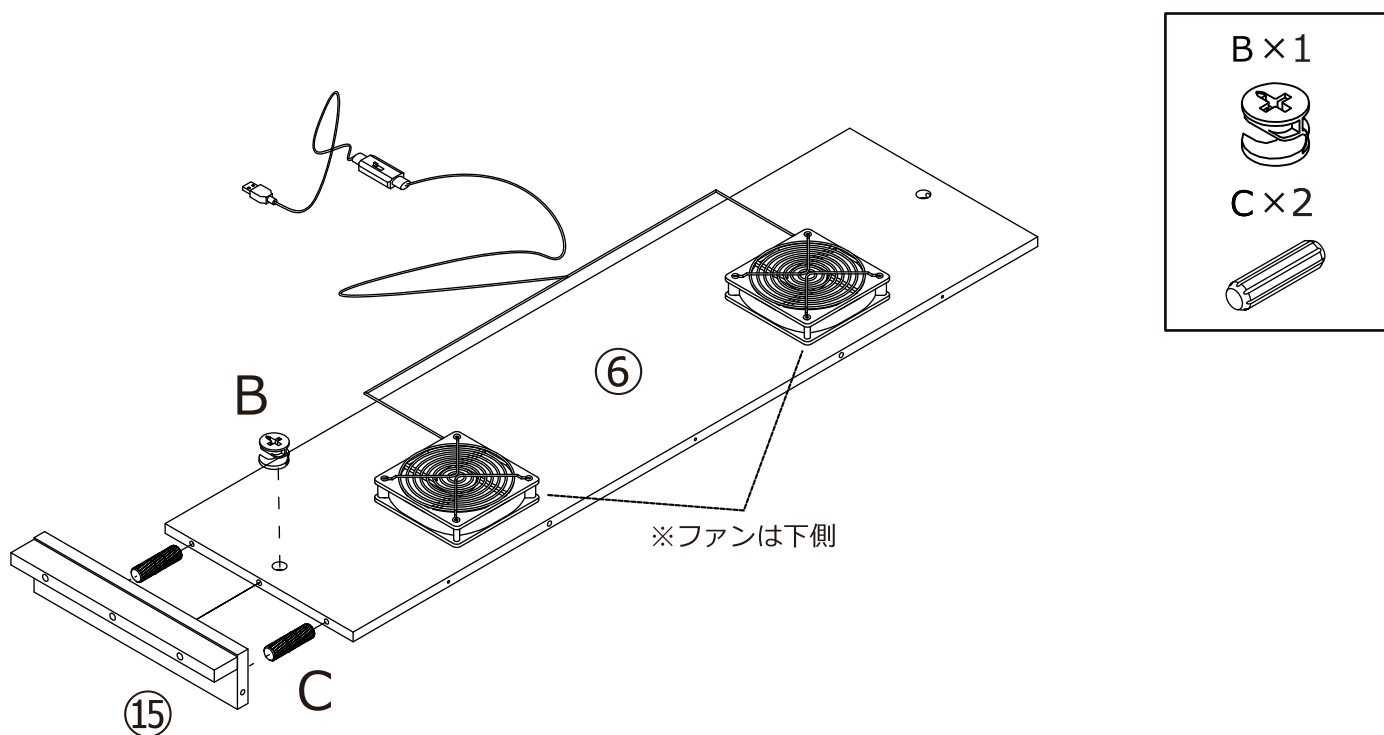
⚠ ネジをねじ込む際、まっすぐにねじ込めているか注意してください。斜めにねじ込むと、ネジが板を突き破り本体が破損するおそれがあります。



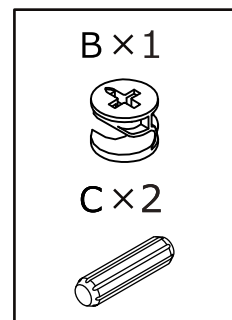
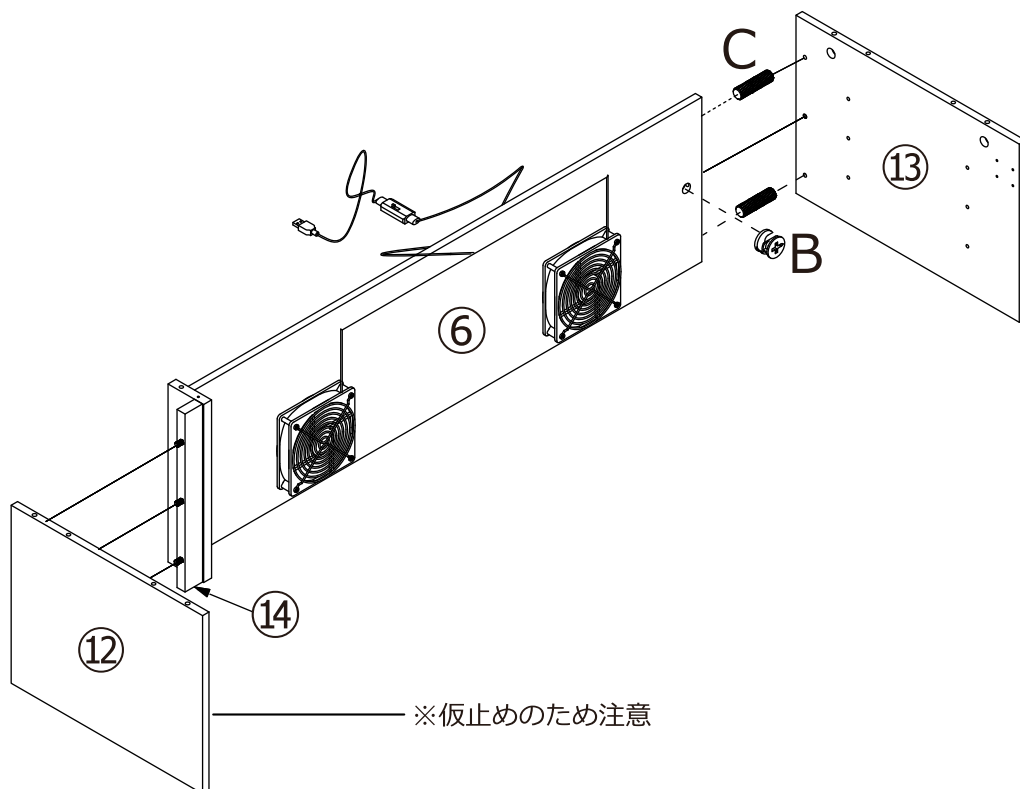
- 9 ⑬脚部に(Q)高さ調節ネジを取り付け、②底板に(I)ボルトで取り付けてください。この際、図上右側の脚部2つについては設置環境に応じて固定場所を選択することができます。



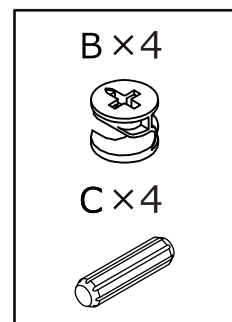
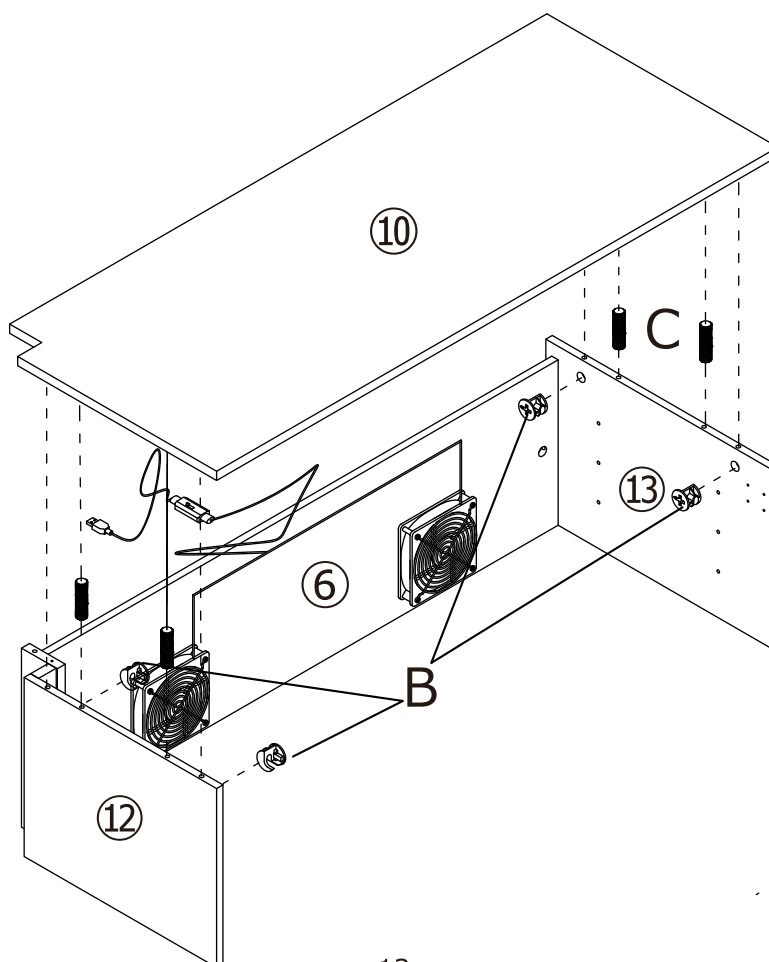
- 10 テレビボード（右）を組み立てていきます。⑮背板側に(C)木ダボを刺して、③で組み立てた背板の側面に差し込んでからカムロックナットで固定してください。この際、向きを誤らないよう下図をよく確認してください。



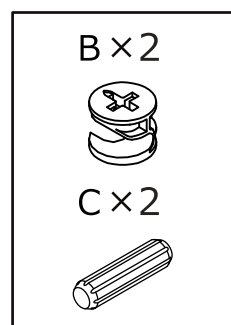
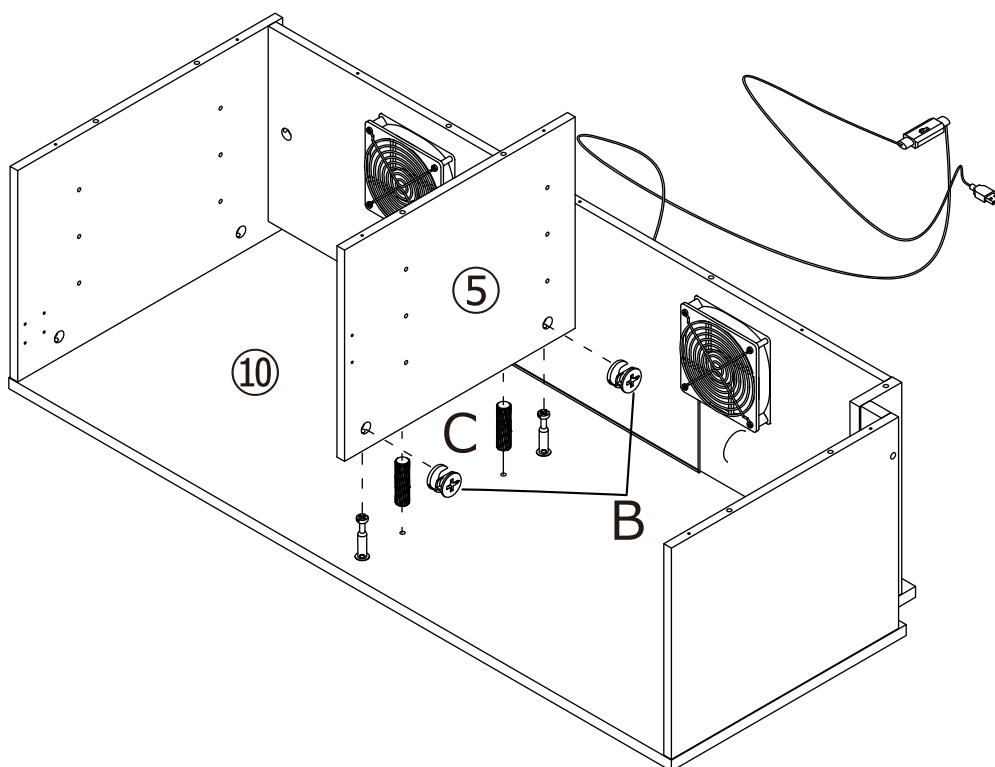
- 11** ⑬右側板（右用）と⑫左側板（右用）を⑥背板に取り付けます。⑬は(C)木ダボと(B)カムロックナットで固定してください。⑫は⑭から出ている(E)木ダボに差し込んでください。本工程で⑫は仮固定されている状態ですので、向きを変える際など注意してください。



- 12** ⑩天板（右用）(C)木ダボと(B)カムロックナットで固定してください。

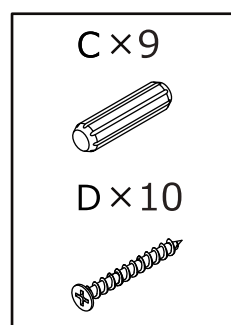
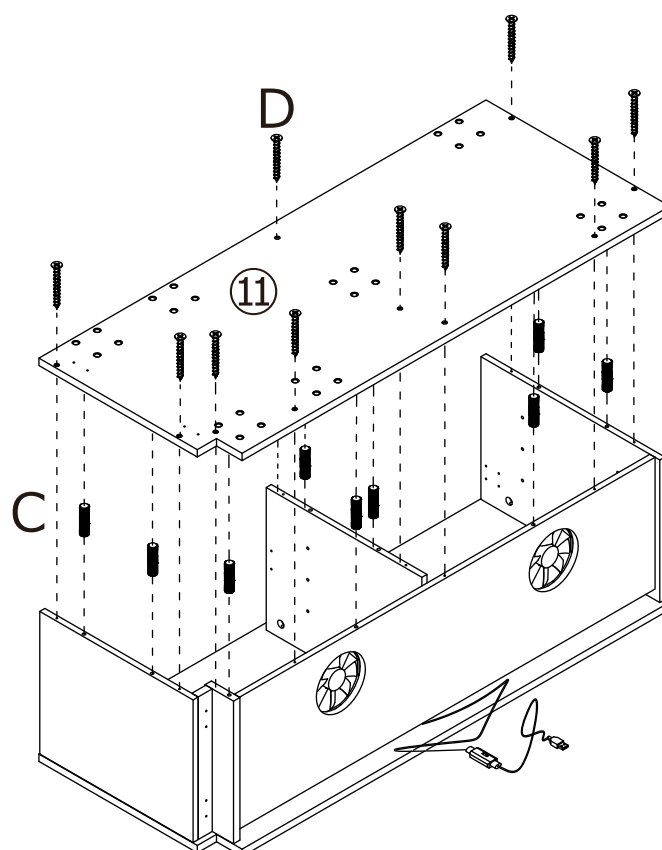


- 13 組み立てた製品を裏返し、⑤中板を⑩天板に(C)木ダボと(B)カムロックナットで固定してください。

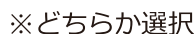


- 14 ⑪底板（右用）を(C)木ダボと(D)ネジで固定してください。

⚠ ネジをねじ込む際、まっすぐにねじ込めているか注意してください。斜めにねじ込むと、ネジが板を突き破り破損するおそれがあります。



- 15



テレビスタンドの脚部等を回避したい場合はこちらに脚部を取り付けてください。

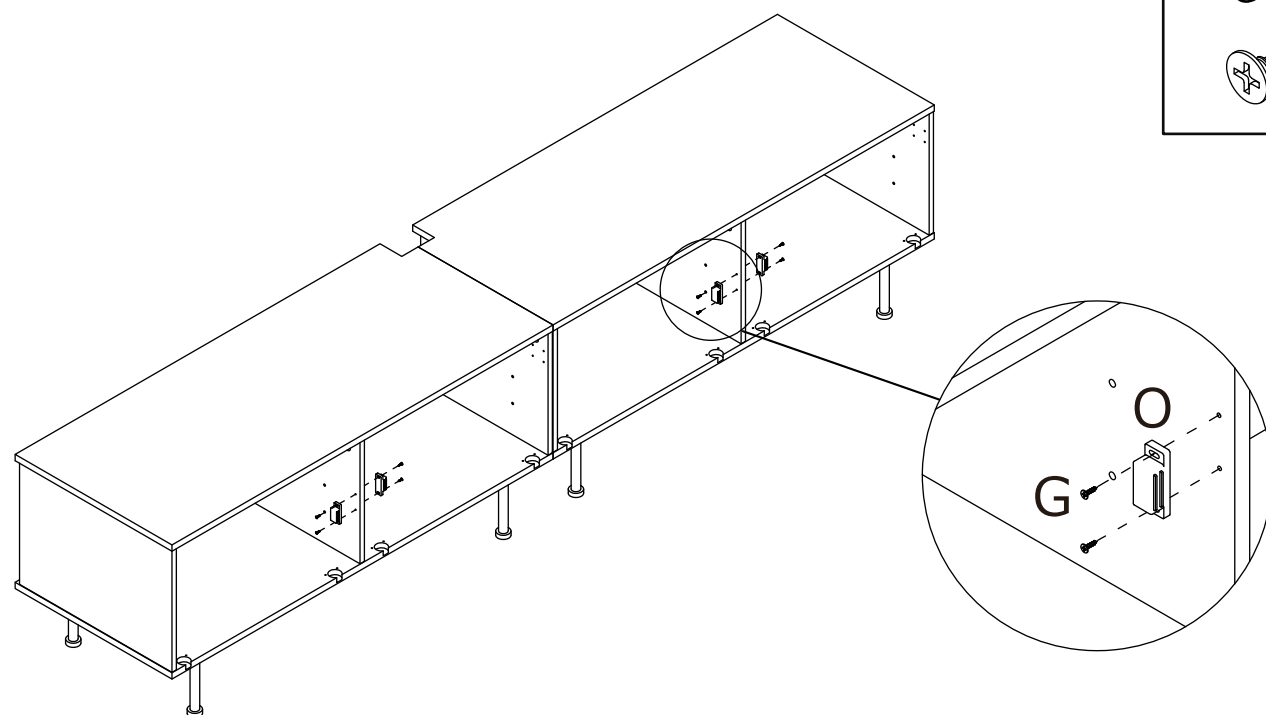


- 16

※本製品を繋げて使用する際は連結してください。

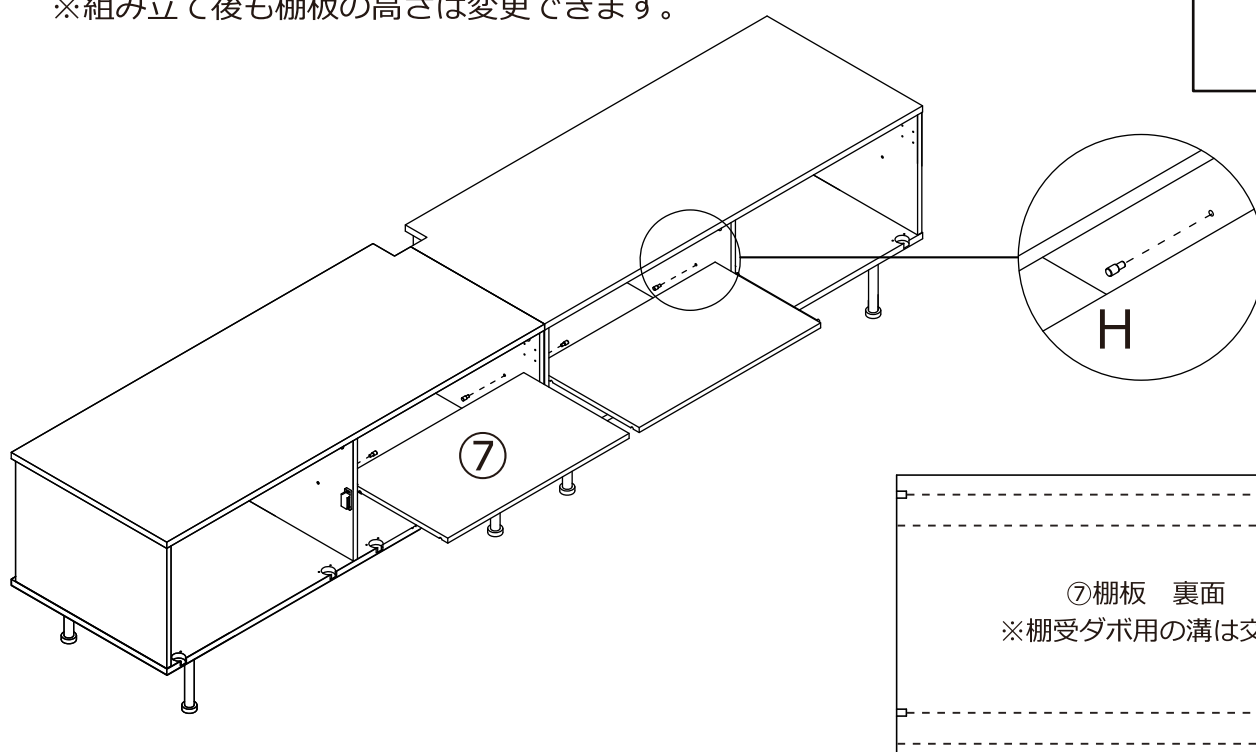


- 17 製品を表にします。この時、脚部に負荷がかからないよう全体を完全に浮かせた状態で表替えししてください。**浮かさず脚部を支点に回転させると、脚部が破損するおそれがあります。**次に(O)マグネットキャッチのマグネット側を(G)ネジで本体に取り付けてください。



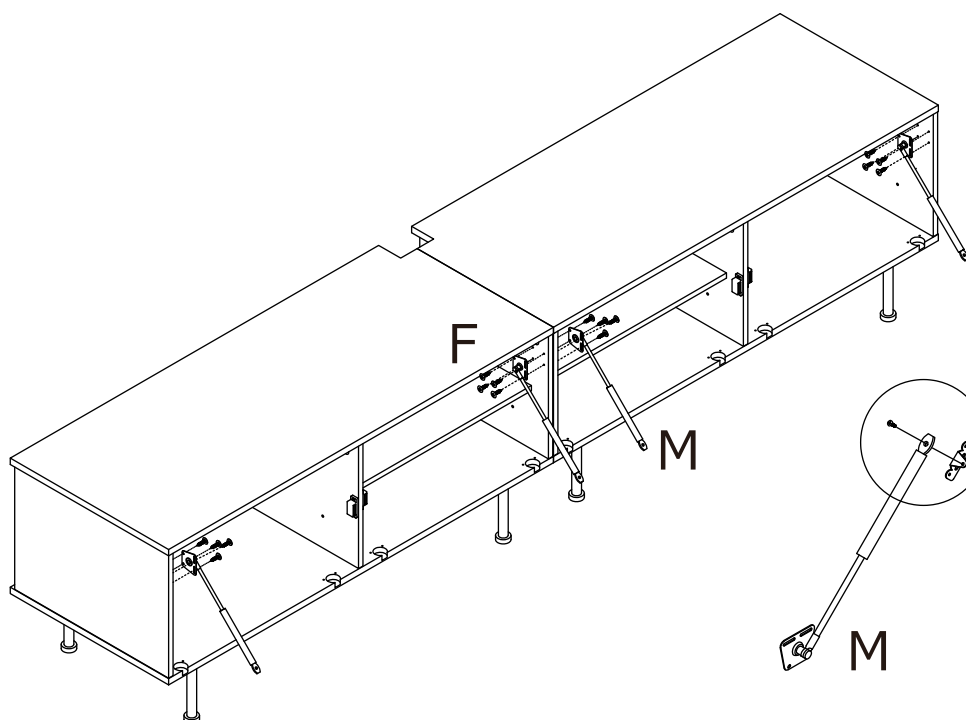
- 18 (H)棚受ダボをテレビボード各荷室内側の穴4箇所、それぞれの高さが水平になるよう差し込んでください。その後⑦棚板を棚板裏の溝が棚受ダボと合うようにして置いてください。棚板を使用しない場合は本工程をスキップしてください。

※棚板の棚受けの溝は交互になっているので注意してください。
※棚板の高さは約6.4cmの間隔で3通り選べます。
※組み立て後も棚板の高さは変更できます。

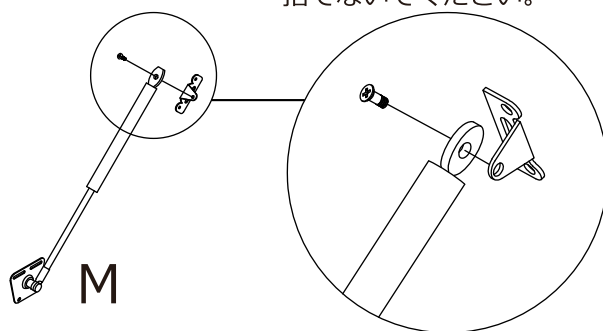


- 19 (M)ガスシリンダーの小さい側の基部のネジを緩め取り外してから、反対側の穴が4つ穴があいた基部をテレビボード各荷室内側に(F)ネジで取り付けてください。

F×16



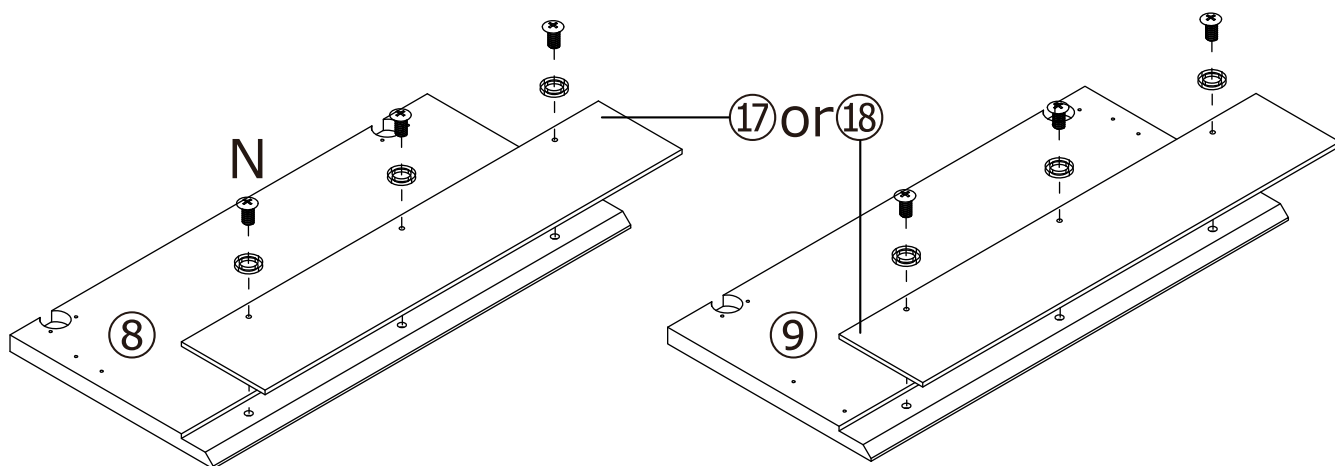
※取り外した部品・ネジは以降の工程で使用するので、捨てないでください。



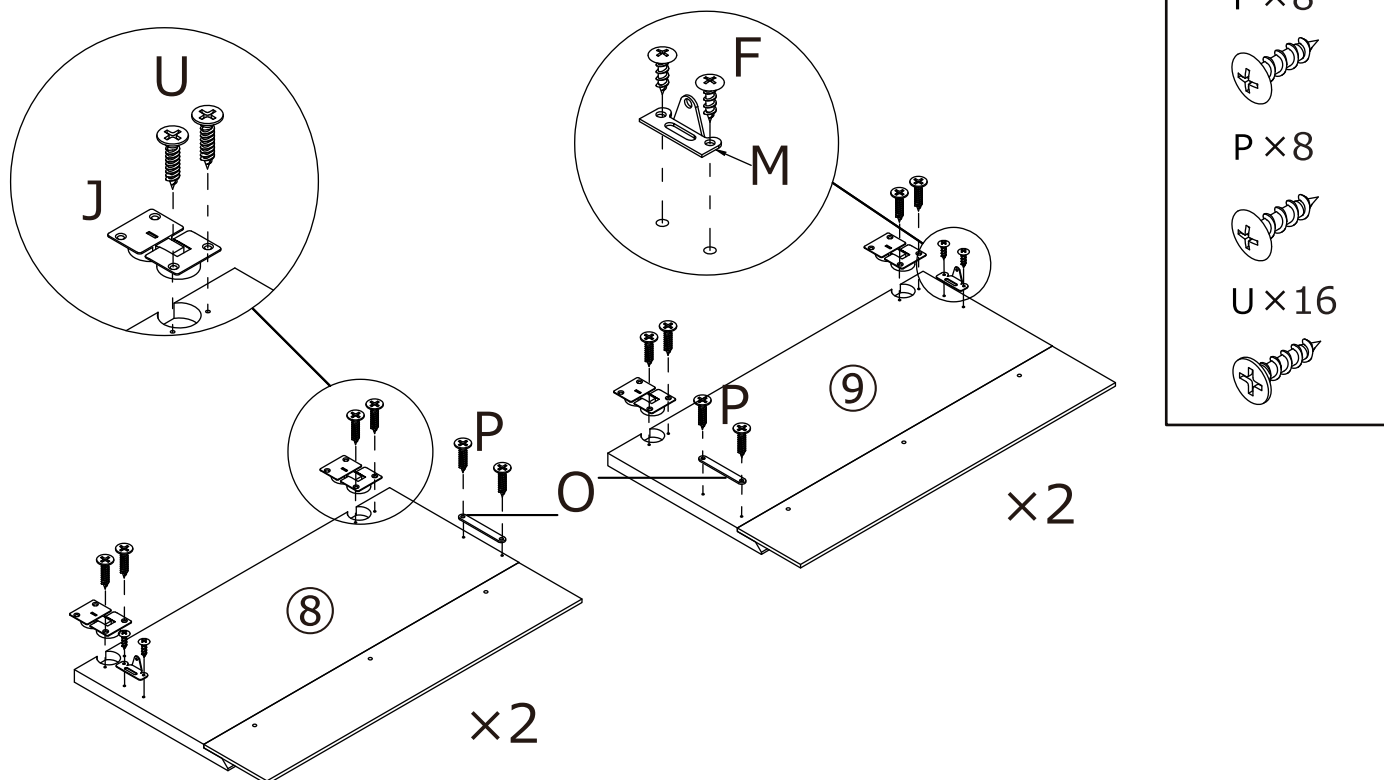
- 20 ⑧ドア (A) と⑨ドア (B) に⑰⑱ガラスを(N)ボルト (B) +ワッシャーで固定してください。
⑱ガラス (ロゴあり) はお好きなドアに付けてください。右端のドアをロゴあり仕様にした場合は、⑨ドア (B) に取り付けてください。

⚠ ネジを締め込みすぎるとガラスが割れるおそれがあります。

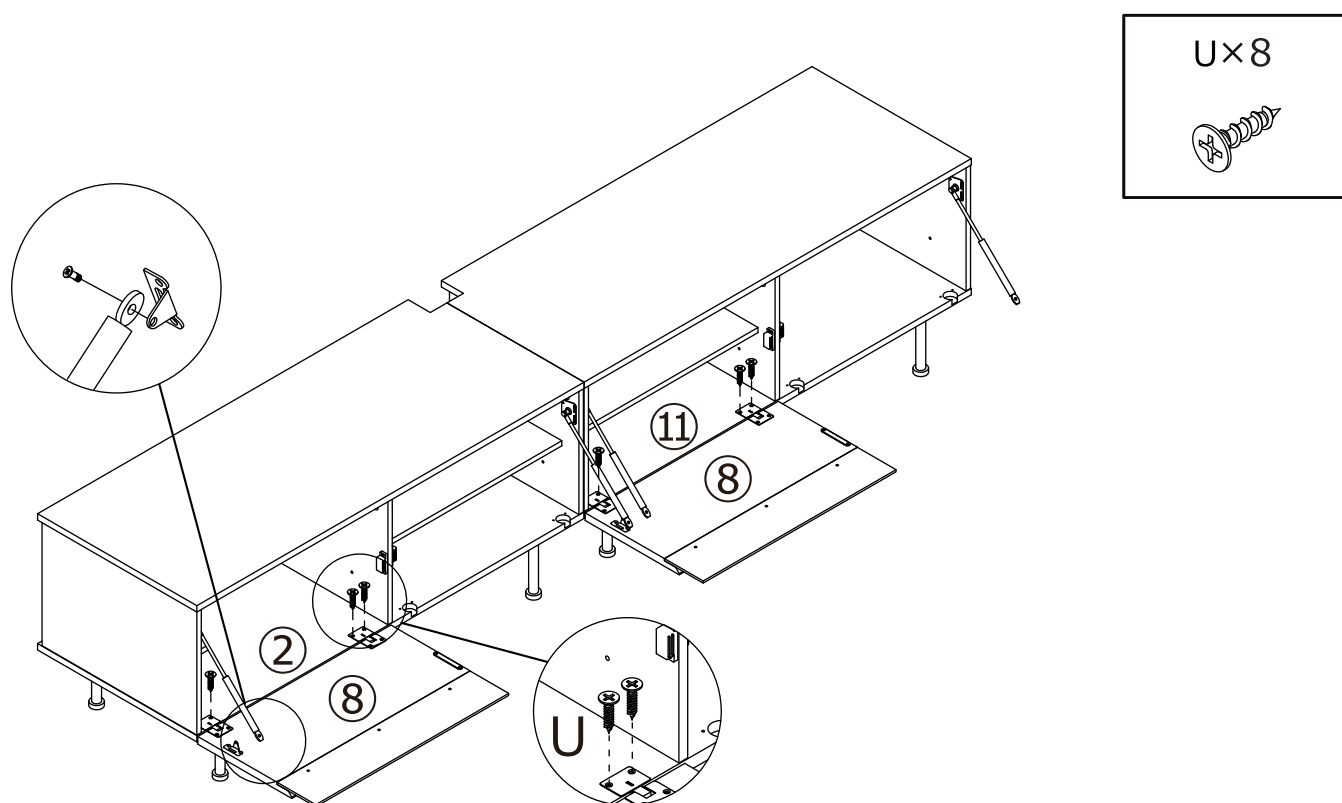
N×12



- 21** ⑧⑨ドアの凹みに(J)ドアヒンジを(U)ネジで、(O)マグネットキャッチの板を(P)ネジで
 ⑱で取り外した(M)ガスシリンダーの基部を(F)ネジで取り付けてください。
 ※マグネットキャッチの板がマグネット側に付いたままの場合があります。見当たらない場合
 はマグネットを確認してください。

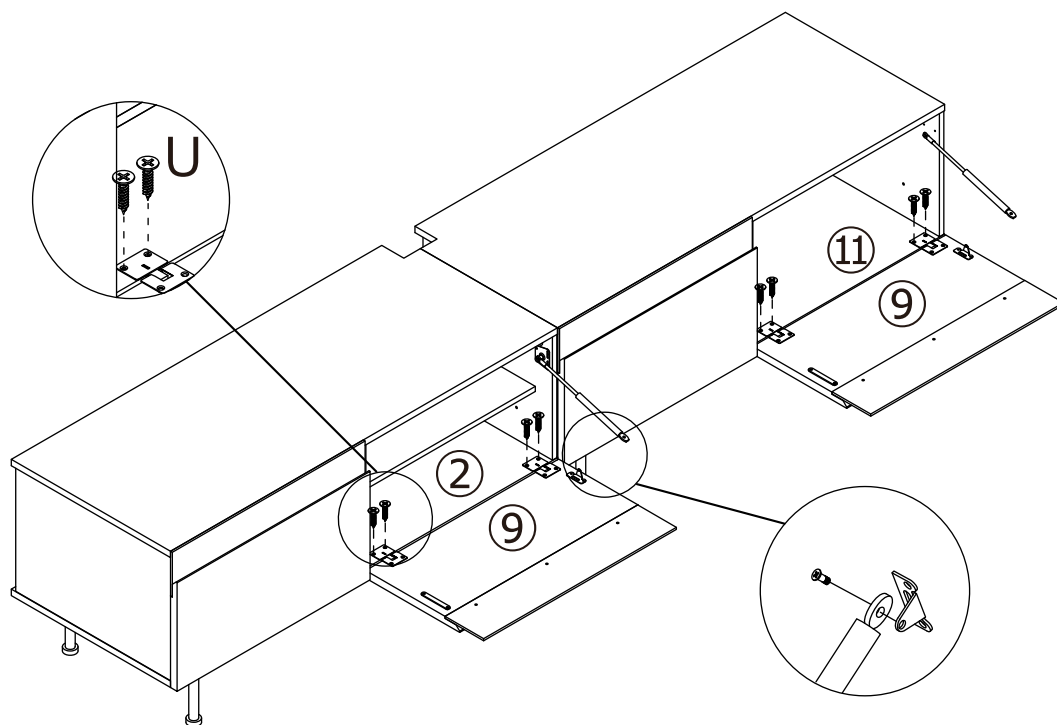


- 22** ⑧ドアを製品に取り付けます。(J)ドアヒンジを②⑪底板の凹みにしっかりとはめこんでから
 (U)ネジで取り付けから、ドアについたガスシリンダーの基部を製品本体側のガスシリンダー
 に⑱と逆の手順で取り付けてください。



- 23 ⑨ドアを製品に取り付けます。(J)ドアヒンジを②⑪底板の凹みにしっかりとはめこんでから(U)ネジで取り付けから、ドアについてガスシリンダーの基部を製品本体側のガスシリンダーに⑱と逆の手順で取り付けてください。

U×8



- 24 完成です。(R)化粧シールは各カムロックの上にお好みに貼ってください。本体ががたつく場合は各脚部底の(Q)高さ調節ネジを使って調整してください。ドアの開閉は扉部上部の突起を掴み、手や指を挟まないよう注意して行ってください。USBファンはケーブル途中のコントローラーで電源のオンオフと3段階の風量調整ができます。※USBファンは内部に収納する機器に繋いでいただくか、別途電源を用意してください。

USBファンコントローラー

風量強
風量中
風量弱
電源オフ

H
M
L
O

